

# - 予防接種 -

## 二種混合予防接種を受けてください

接種年齢  
標準的な接種学年  
小学校 6 年生  
接種可能年齢  
11 歳 ~ 13 歳未満

乳幼児期のほかに、学童期の予防接種があります。小学 6 年生のみなさんに「予防接種予診票」をお送りしています(6 月末になっても届いていない場合はご連絡ください)。予防接種予診票と母子健康手帳、健康保険証を持参し、予診票と一緒に送付される町内指定医療機関一覧から選び、予防接種を受けてください。

町外の小中学校に通学しているお子さんでお手元に予診票のない方は、保健センターに問い合わせください。

### 予防接種を受ける際の注意点

予診票は、保護者の方が記入してください。保護者の同意のサインがないと接種できません。

医療機関で接種する場合は、予防接種後の万一の事態に備えて保護者の同伴が必要です。

なお、お子さんの体調等により町外の主治医のもとで接種しなければならない時には、助成制度を利用することができます。その場合は、接種する前に母子手帳を持参の上、保健センターに連絡してください。

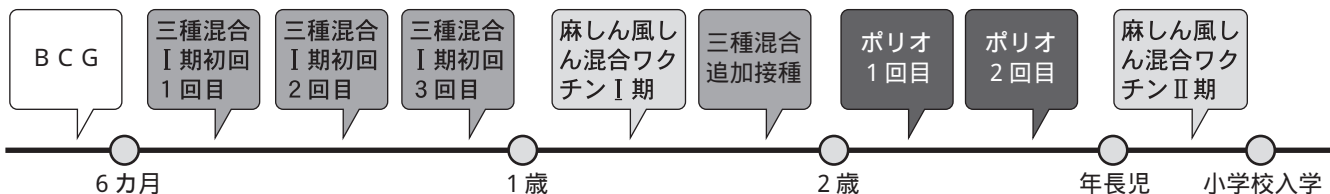
## 三種混合予防接種を受ける時期

ポリオ予防よりも、三種混合を先に受けましょう

三種混合ワクチン(ジフテリア、破傷風、百日せき)に含まれる、百日せきは 2 歳頃までに感染しやすく、肺炎や脳症などの重い合併症にかかると、乳児では命を落とすこともある怖い病気です。その一方でポリオは、国内での自然感染があったという報告はありません。

BCG が済んだら三種混合予防接種を受け、しっかり免疫をつけましょう。

### 摂取時期具体例



### 火災警報器



## 住宅用火災警報器の設置

大切な生命と財産を火災から守るため

住宅火災による死亡者の減少を目的として、住宅用火災警報器の設置が義務化されました。既存住宅は、平成 23 年 5 月 31 日までに住宅用火災警報器の設置が必要です。  
住宅用火災警報器は、消防設備取扱店やホームセンター、家電販売店などで取り扱っています。

### 設置対象住宅

戸建住宅や 500㎡未満の小規模共同住宅(アパート)や長屋。

### 市販価格

2000 円から 10000 円程度です。

### 販売のあつせん

三春町消防団(橋本善次団長)では、昨年からは住宅用火災警報器のあつせんを行っています。

### 設置場所・取付位置

寝室と階段に設置が義務付けられています。台所については、設置の義務はありませんが、火災発生の恐れが大きいため熱感知器の設置をおすすめします。

設置場所・取付位置は、次ページのイラストのとおりです。

### 悪質な訪問販売にご注意

設置義務化を契機とした、不適正な価格や強引な販売を行う悪質な業者にご注意ください。

種類 煙感知器(光電式)10 年電池(NSマーク付き)  
NSマークは、日本消防検定協会の鑑定合格証です。  
価格 1 個 5800 円  
申込 地区の消防団までご連絡ください。